

平成28年5月31日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

自転車、棚（洗面化粧台用）に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照）

- | | |
|--|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち密閉式（FF式）ガス給湯器（LPガス用）1件） | 1件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち自転車1件、電気窯1件、棚（洗面化粧台用）1件、
除湿乾燥機1件） | 4件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち空気清浄機1件、電気こんろ1件） | 2件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) トレック・ジャパン株式会社が輸入した自転車について（管理番号A201600093）

① 事故事象について

トレック・ジャパン株式会社（法人番号：3140001074704）が輸入した自転車で走行中、転倒し、負傷する事故が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のクイックリリース（車輪固定装置）を不適切に調整したまま乗車したことにより、クイックリリースのレバーが開放され、レバーがディスクブレーキに接触したと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2015年（平成27年）4月24日にウェブサイトに情報を掲載するとともに、メーカーや販売店に登録されている購入者に対する連絡、店頭ポスターによる周知を行い、対象製品について無償の部品交換を実施しています。

③ 対象製品：主な対象機種、販売期間、対象台数

主な対象機種	販売期間	対象台数
8000 LT, Hoo Koo E Koo, VRX 400, 520 D, 3500 D, 3700 D, 3900 D, 4300 D, 4500D, 4700 D, 4900 D, 6000 D, 6000 D WSD, 6500 D, 6700 D, 8000 D, 7.2 FX D, 7.4 FX D, 8.3 DS, 8.4 DS, 8.5 DS, 8.6 DS, Marlin 5, Marlin 6, Marlin 7, Neko SL, Neko SLX, Skye S D, Skye SL D, Skye SLX D, X-Caliber 6, X-Caliber 7, X-Caliber 8, X-Caliber 9n など	1999年9月1日 ～ 現在	約40,000台

※リコール対象製品は、「ディスクブレーキ」と「レバーが180°以上開くおそれのあるクイックリリース」の組合せを持つトレックバイクです。

2015年（平成27年）4月24日からリコール（無償部品交換）を実施
改修率：4.0%（2016年5月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201600093）発生以前の、同社が製造した当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（調査中のものであってリコール対象の内容の事故かどうか不明なもの及びリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2016年度	0	—	2012年度	0	—
2015年度	1	重傷	2011年度	0	—
2014年度	5	重傷	2010年度	0	—
2013年度	1	重傷			

<対象製品の確認方法>

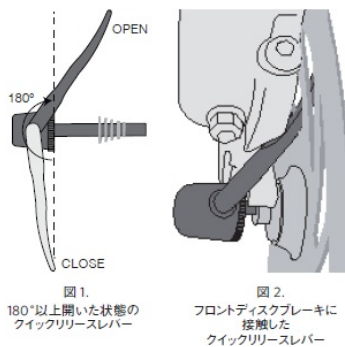
STEP 1 ブレーキモデルの確認



STEP 2 クイックレバーの確認



STEP 3 トレック正規販売店での点検



- クイックリリースレバーが180°以上開くかどうかの確認は、図1を参照ください。
- フロントディスクブレーキを搭載したバイクのクイックリリースを、不適切に調整したまま乗車されると、クイックリリースのレバーが開放し、レバーがディスクブレーキに接触する可能性があります(図2)。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償部品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに販売店又は下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、対象製品のうち、SR Suntour社製のサスペンションフォークを搭載した自転車において、以前に2014年(平成26年)6月26日から実施しているリコール(無償部品交換)の対策として、ワッシャー付きの専用設計クイックリリースに交換された方も、今回のリコールでは新たに交換対象となりますので、改めて御確認をお願いします。

※詳細は、以下のウェブサイトを参照。

http://www.trekbikes.com/jp/ja_JP/company/legal_policies/safety_recalls/
「2014 2011, 2012, & 2013 Suntour フォーク リコール」を参照。

【問合せ先】

トレック・ジャパン株式会社

電話番号：0120-939007

受付時間：10時～12時30分、13時30分～17時(土・日・祝日を除く。)

ウェブサイト：http://www.trekbikes.com/jp/ja_JP/company/legal_policies/safety_recalls/

※「2015 クイックリリース レバー リコール」を参照。

(2) タカラスタANDARD株式会社が製造した棚（洗面化粧台用）について
（管理番号A201600098）

①事故事象について

タカラスタANDARD株式会社（法人番号：5120001015344）が製造した棚（洗面化粧台用）が壁から外れ、落下し、負傷しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、壁に設置された当該製品が外れた原因は、設置環境による振動等の疲労破壊に加えて、経年劣化や酸化・薬剤劣化の影響を受けたと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2016年（平成28年）2月9日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行い、無償点検及び修理を実施しています。

③対象製品：製品名、機種名、製造期間、対象台数

製品名	機種名		製造期間	対象台数
洗面化粧台(2面鏡)	SJ-75M2JK	SCU-75M2K	2002年2月	31,833
" (3面鏡)	SJ-75M3JK	SCU-75M3PK	~	69,638
	SJ-75M3RK	SCU-75M3RK	2005年10月	
合 計				101,471

2016年（平成28年）2月9日からリコール（無償点検・修理）を実施
 改修率：13.7%（2016年4月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201600098）発生以前の、同社が製造した当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（調査中のものであってリコール対象の内容の事故かどうか不明なもの及びリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2016年度	0	—	2012年度	—	—
2015年度	2	重傷	2011年度	—	—
2014年度	—	—	2010年度	—	—
2013年度	—	—			

<対象製品の確認方法>

機種名・製造番号は、ミラー扉裏に下記のように記載しています。
ミラー扉を開け機種名・製造番号を御確認ください。

機種名情報シール

タカラ洗面ユニット
機種名 SCU-75M3PK

PS E TAKAGIK 100V 50/60Hz
定格消費電力 44W
使用ランプ 蛍光灯20W
防曇ヒーター 20W
コンセント 1200W迄使用可能

製造番号 TD 10 03
タカラスタンダード株式会社


製造番号の見方
TD 10 03 ⇒ 2003年4月10日製造
月 日 西暦の末尾2桁

TB 01 02 ~ TJ 31 05 が対象製品となります。
(2002年2月1日~2005年10月31日)

月 記号 対応表			
A	1月	G	7月
B	2月	H	8月
C	3月	I	9月
D	4月	J	10月
E	5月	K	11月
F	6月	L	12月

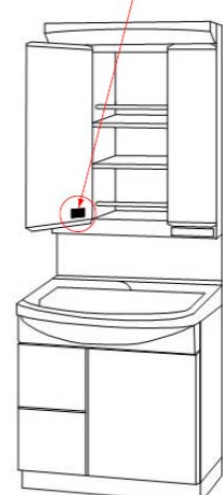
2面鏡

サイドミラー裏扉上段トレイ左壁面



3面鏡

中央ミラー扉裏面下部



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

タカラスタンダード株式会社

電話番号：0120-557-910 ※フリーダイヤル（無料）

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、夏季・年末年始休業日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.takara-standard.co.jp/oshirase/index.html>

（本発表資料の問合せ先） 消費者庁消費者安全課

（製品事故情報担当） 担当：木原、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：下出、鈴木、植杉

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600094	平成28年5月11日	平成28年5月26日	密閉式(FF式)ガス給湯器(LPガス用)	RUX-1616FFU-E	リンナイ株式会社	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損していた。現在、原因を調査中。	北海道	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600093	平成28年4月26日	平成28年5月26日	自転車	Wahoo 17.5 TI	トレック・ジャパン株式会社 (輸入事業者)	重傷1名	当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品のクイックリリース(車輪の固定装置)を不適切に調整したまま乗車したことにより、クイックリリースのレバーが開放され、レバーがディスクブレーキに接触したものと考えられる。	新潟県	事業者が重大製品事故を認識したのは平成28年5月2日報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意平成27年4月24日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率:4.0%
A201600096	平成28年5月8日	平成28年5月26日	電気窯	KCD-04	株式会社セラミックアート	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	
A201600098	平成28年1月20日	平成28年5月26日	棚(洗面化粧台用)	SCU-75M3PK	タカラスタンダード株式会社	重傷1名	当該製品が壁から外れ、落下し、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、壁に設置された当該製品が外れた原因は、設置環境による振動等の疲労破壊に加えて、経年劣化や酸化・薬剤劣化の影響を受けたと考えられる。	大阪府	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年5月19日平成28年2月9日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率:13.7%
A201600099	平成28年5月17日	平成28年5月26日	除湿乾燥機	F-Y56Z1	パナソニック エコシステムズ株式会社(当時 松下精工株式会社又は松下エコシステムズ株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600095	平成28年5月9日	平成28年5月26日	空気清浄機	火災	学習塾で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201600097	平成28年5月11日	平成28年5月26日	電気こんろ	火災	当該製品を汚損し、周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	山梨県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

除湿乾燥機（管理番号：A201600099）

